

特定健診・特定保健指導共同情報処理システムをご利用の共済組合様へ

第4期制度改正対応と40歳未満事業主健診対応について

2024年4月

NTT データ

目次

1. 第4期制度改正に伴う主なシステム改修の内容について.....	1
1.1. 質問項目と選択肢の変更	1
1.2. 検査項目(中性脂肪)の変更等	4
1.3. 保健指導の実績評価項目に「アウトカム評価」を追加	6
1.4. 受診勧奨判定から HDL コレステロールを除外	8
1.5. 2022 年度の共同情報処理システムアンケート結果による機能改善	9
1.6. 「オプション機能」で提供している「健診結果入力支援ソフト」について	10
1.7. 「オプション機能」で提供している「保健指導活用ソフト」について	12
1.8. 「メタボチェックアドバンスドツール(MCAT)」について	13
1.9. 「メタボ Editor」(アルファインターナショナル社製品)について	14
1.10. マニュアル一覧の付録について	15
1.11. 利用組合専用サイトに掲載している資料について	15
2. 40 歳未満事業主健診対応のシステム改修について	16
2.1. システム改修の内容	16
(1) 40 歳未満事業主健診の健診結果の登録について	16
(2) 40 歳未満事業主健診の閲覧用ファイルについて	17
2.2. 40 歳未満事業主健診の閲覧用ファイル作成前のご準備について	19
(1) 40 歳未満の加入者の適用情報の整備	19
(2) 40 歳未満の加入者の枝番登録	19

1. 第 4 期制度改正に伴う主なシステム改修の内容について

1.1. 質問項目と選択肢の変更

第 4 期となる 2024 年度から「喫煙」、「飲酒」、「飲酒量」、「保健指導の希望について」の質問項目の内容と回答が、以下のとおり、変更となります。

第 3 期			第 4 期		
	質問項目	回答		質問項目（変更後）	回答（変更後）
8	現在、たばこを習慣的に吸っている。 （※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100 本以上、又は 6 ヶ月以上吸っている者」であり、最近 1 ヶ月間も吸っている者）	①はい ②いいえ		現在、たばこを習慣的に吸っていますか。 ※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、条件 1 と条件 2 を両方満たす者である。 条件 1：最近 1 ヶ月間吸っている 条件 2：生涯で 6 ヶ月間以上吸っている、又は合計 100 本以上吸っている	①はい（条件 1 と条件 2 を両方満たす） ②以前は吸っていたが、最近 1 ヶ月間は吸っていない（条件 2 のみ満たす） ③いいえ（①②以外）
18	お酒（日本酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度	①毎日 ②時々 ③ほとんど飲まない（飲めない）		お酒（日本酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度はどのくらいですか。 （※「やめた」とは、過去に月 1 回以上の習慣的な飲酒歴があった者のうち、最近 1 年以上酒類を摂取していない者）	①毎日 ②週 5 ～ 6 日 ③週 3 ～ 4 日 ④週 1 ～ 2 日 ⑤月に 1 ～ 3 日 ⑥月に 1 日未満 ⑦やめた ⑧飲まない（飲めない）
19	飲酒日の 1 日当たりの飲酒量 日本酒 1 合（180 ml）の目安： ビール 500 ml、焼酎（25 度）110 ml、ウイスキーダブル 1 杯（60 ml）、ワイン 2 杯（240 ml）	①1 合未満 ②1 ～ 2 合未満 ③2 ～ 3 合未満 ④3 合以上		飲酒日の 1 日当たりの飲酒量 日本酒 1 合（アルコール度数 15 度・180 ml）の目安： ビール（同 5 度・500 ml）、焼酎（同 25 度・約 110 ml）、ワイン（同 14 度、約 180 ml）、ウイスキー（同 43 度・60 ml）、缶チューハイ（同 5 度・約 500 ml、同 7 度・約 350 ml）	①1 合未満 ②1 ～ 2 合未満 ③2 ～ 3 合未満 ④3 ～ 5 合未満 ⑤5 合以上
22	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。	①はい ②いいえ		生活習慣の改善について、これまでに特定保健指導を受けたことがありますか。	①はい ②いいえ

特定健診・特定保健指導共同情報処理システム(以降、本システム)において扱う質問項目、回答につきましては「マニュアル一覧＞付録＞2.検査・問診項目一覧」をご覧ください。




「喫煙」について、第 3 期では、回答の選択肢が「1：はい、2：いいえ」でしたが、第 4 期となる 2024 年度からは「1：はい、2：以前は吸っていたが、最近 1 ヶ月間は吸っていない、3：いいえ」に変更となっていますが、「2：以前は吸っていたが、最近 1 ヶ月間は吸っていない」が健診結果に記録されている場合、標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）<<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001231390.pdf>> 59 ページの【参考】特定保健指導の対象者（階層化）に従い、階層化判定の「喫煙」においては、「喫煙なし」として扱います。なお、階層化の詳細につきましては、本システムの「マニュアル一覧＞付録＞7.共同情報処理システムにおける階層化判定方法」をご覧ください。

健診結果の受診日を参照し、第3期の健診結果なのか、第4期の健診結果なのかを判断し、期に応じた表示をします。
ただし、以下の例のように、個人情報(健診結果等)照会の健診タブ(経年)における健診結果の表示の場合は、第4期の質問内容を表示します。

(例)

■ 基本情報他

- ・基本情報及び健診の判定結果を5回分、表示します。
- ・《有》が表示されている場合は《有》にカーソルを合わせると、登録されている結果値の内容を確認できます。

受診日	2023/04/05	2024/04/05
受診時年齢	53歳	54歳
受診券整理番号		
報告区分	特定健診情報	特定健診情報
健診プログラム種別	特定健診	特定健診
健診種別		
健診機関	健保連総合健診センター	健保連総合健診センター
情報提供の方法		
メタボリックシンドローム判定	予備群	予備群
保健指導レベル	積極的支援	積極的支援
健診1週間以内の初回面接		
生活習慣病治療中	無	無
保険者による服薬確認	無	無
受診勧奨有無	無	無
受診勧奨者保健指導実施区分	対象外	対象外
個人票出力	 	 

■ 質問項目

- ・質問項目の回答を5回分、表示します。
- ・《コメントあり》が表示されている場合は《コメントあり》にカーソルを合わせると、登録されているコメントの内容を確認できます。

質問内容		
血圧を下げる薬を使用していますか	いいえ	いいえ
服薬1(血圧)(薬剤名)		
服薬1(血圧)(服薬理由)		
血糖を下げる薬又はインスリン注射を使用していますか	いいえ	いいえ
服薬2(血糖)(薬剤名)		
服薬2(血糖)(服薬理由)		
コレステロールや中性脂肪を下げる薬を使用していますか	いいえ	いいえ
服薬3(脂質)(薬剤名)		
服薬3(脂質)(服薬理由)		
医師から「かかりつけの医師」を指定していますか	いいえ	いいえ
医師から「かかりつけの医師」を指定していますか	いいえ	いいえ
医師から「かかりつけの医師」を指定していますか	いいえ	いいえ
医師から「かかりつけの医師」を指定していますか	いいえ	いいえ
現在、たばこを習慣的に吸っていますか。(「現在、習慣的に喫煙している者」とは、条件1と条件2を両方満たす者である。条件1:最近1か月間吸っている条件2:生涯で6か月間以上吸っている、又は合計100本以上吸っている)	はい	はい
20歳の時の体重が10kg以上増加していますか	はい	はい
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	いいえ	いいえ
日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	いいえ	いいえ
1日1時間以上歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	はい
この1年間で体重の増減が±3kg以上ありますか		
食事を人と比べて減らしていますか	何でもかんで食べることができる	何でもかんで食べることができる
人と同じ食事量でも、減らしていますか	速い	速い
就寝前夕食後	いいえ	いいえ
朝食夕食の3食以外に、飲み物を摂取していますか	ほとんど摂取しない	ほとんど摂取しない
朝食を抜くことが週に1回以上ありますか	いいえ	いいえ
お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度(1日1杯程度)はどのくらいですか。(「やめた」とは、過去に1回以上の習慣的な飲酒歴があった者のうち、最近1年以上酒類を摂取していない者)	時々	週3〜4日
飲酒日の1日当たりの飲酒量(日本酒1合(アルコール度数15度・180ml)の目安:ビール(同5度・500ml)、焼酎(同25度・約110ml)、ワイン(同14度・約180ml)、ウイスキー(同43度・60ml)、缶チューハイ(同5度・約500ml、同7度・約350ml))	3合以上	3〜5合未満
睡眠で休養が十分とれていますか	はい	はい
生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	いいえ	
生活習慣の改善について、これまでに特定保健指導を受けたことがありますか。		いいえ

【第4期】

[illegible]

1.2. 検査項目(中性脂肪)の変更等

第 3 期における「中性脂肪」は、第 4 期では「空腹時中性脂肪」に名称が変更されました。また、「採血時間(食後)」が必須項目となり、「随時中性脂肪」が新たに追加されました。

第 3 期				第 4 期			
検査項目名	保健指導判定値	メタボリックシンドローム判定値	受診勧奨判定値	検査項目名	保健指導判定値	メタボリックシンドローム判定値	受診勧奨判定値
中性脂肪	≧ 150	≧ 150	≧ 300	空腹時中性脂肪	≧ 150	≧ 150	≧ 300
				随時中性脂肪	≧ 175	≧ 150	≧ 300

健診結果の受診日を参照し、第 3 期(2023 年度以前)の健診結果なのか、第 4 期(2024 年度以降)の健診結果なのかを判断し、期に応じた検査項目の表示をしますので、健診受診年度が 2024 年度以降の健診結果の場合、検査項目の名称が「中性脂肪」から「空腹時中性脂肪」に変更となります。

健診受診年度が 2024 年度以降の健診結果の場合、階層化判定およびメタボリックシンドローム判定の脂質判定、受診勧奨判定に「随時中性脂肪」の判定を追加します。

階層化の詳細につきましては、本システムの「マニュアル一覧＞ 付録＞ 7.共同情報処理システムにおける階層化判定方法」をご覧ください。

健診受診年度が 2024 年度以降の健診結果の場合、欠落判定に「随時中性脂肪」を追加します。

「空腹時中性脂肪」にも「随時中性脂肪」にも検査結果値がない場合、「欠落あり」となります。

なお、2024 年度以降は「採血時間(食後)」が必須項目になりましたので、検査結果値がない場合「欠落あり」となります。

検査項目の必須項目につきましては、本システムの「マニュアル一覧＞ 付録＞ 4.特定健康診査必須項目」をご覧ください。

2024 年度以降の健診結果で「空腹時中性脂肪」または「随時中性脂肪」を登録する場合、「採血時間(食後)」と関連チェックを行います。

「「令和 6 年度以降における特定健康診査及び特定保健指導の実施並びに健診実施機関等により作成された記録の取扱いについて」の一部改正について」(令和 5 年 7 月 31 日付け健発 0731 第 3 号、保発 0731 第 5 号) <<https://www.mhlw.go.jp/content/001129929.pdf>>の 42 ページの健診結果・質問票情報に従い、以下の関連チェックを行います。

●	3F015000002327101	空腹時中性脂肪(トリグリセリド)	数字	mg/dl	1: 可視吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNN	特定健康診査においてこの項目の結果が記録される場合、「採血時間(食後)」のコードの記録は「2: 食後 10 時間以上」である必要がある
	3F015000002327201		数字	mg/dl	2: 紫外吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNN	
	3F015000002399901		数字	mg/dl	3: その他	NNNN	
●	3F015129902327101	随時中性脂肪(トリグリセリド)	数字	mg/dl	1: 可視吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNN	特定健康診査においてこの項目の結果が記録される場合、「採血時間(食後)」のコードの記録は「3: 食後 3.5 時間以上 10 時間未満」または「4: 食後 3.5 時間未満」である必要がある
	3F015129902327201		数字	mg/dl	2: 紫外吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNN	
	3F015129902399901		数字	mg/dl	3: その他	NNNN	

(出典：「令和 6 年度以降における特定健康診査及び特定保健指導の実施並びに健診実施機関等により作成された記録の取扱いについて」の一部改正について」(令和 5 年 7 月 31 日付け健発 0731 第 3 号、保発 0731 第 5 号)42 ページ)

健診受診年度が 2024 年度以降の健診結果の場合、受診勧奨判定に「随時中性脂肪」の判定を追加します。
 受診勧奨判定値は、標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）125 ページ 別紙 5
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001231390.pdf> に従い、受診勧奨判定を行います。

別紙5

健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値

	項目コード (JLAC10)	項目名	保健指導 判定値	受診勧奨判定値(注) (判定値を超えるレベルの場合、再検査や生活 習慣改善指導等を含め医療機関での管理が必要 な場合がある。)	単位
1	9A7550000000000001 9A7520000000000001 9A7510000000000001	収縮期血圧	≧130	≧140	mmHg
2	9A7650000000000001 9A7620000000000001 9A7610000000000001	拡張期血圧	≧85	≧90	mmHg
3	3F015000002327101 3F015000002327201 3F015000002399901	空腹時中性脂肪	≧150	≧300	mg/dl
4	3F015129902327101 3F015129902327201 3F015129902399901	随時中性脂肪	≧175	≧300	mg/dl
5	3F070000002327101 3F070000002327201 3F070000002399901	HDL コレステロール	<40	—	mg/dl
6	3F077000002327101 3F077000002327201 3F077000002399901 3F077000002391901	LDL コレステロール	≧120	≧140	mg/dl
7	3F069000002391901	Non-HDL コレステロール	≧150	≧170	mg/dl
8	3D010000002226101 3D010000002227201 3D010000001927201 3D010000001999901	空腹時血糖	≧100	≧126	mg/dl
9	3D046000001906202 3D046000001920402 3D046000001927102 3D046000001999902	HbA1c (NGSP)	≧5.6	≧6.5	%
10	3D010129901926101 3D010129902227101 3D010129901927201 3D010129901999901	随時血糖	≧100	≧126	mg/dl
11	3B035000002327201 3B035000002399901	AST(GOT)	≧31	≧51	U/L
12	3B045000002327201 3B045000002399901	ALT(GPT)	≧31	≧51	U/L
13	3B090000002327101 3B090000002399901	γ-GT (γ-GTP)	≧51	≧101	U/L
14	8A065000002391901	eGFR	<60*	<45*	ml/min/1.73m ²
15	2A030000001930101	血色素量 [ヘモグロビン値]	≦13.0(男性) ≦12.0(女性)	≦12.0(男性) ≦11.0(女性)	g/dl

(出典：標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）125 ページ 別紙 5)

1.3. 保健指導の実績評価項目に「アウトカム評価」を追加

保健指導の実績評価項目に「アウトカム評価」（腹囲・体重の改善、生活習慣の改善（食習慣）、生活習慣の改善（運動習慣）、生活習慣の改善（喫煙習慣）、生活習慣の改善（休養習慣）、生活習慣の改善（その他の生活習慣））が追加となり、ポイントを付与します。

図表 12:継続的な支援のポイント構成

アウトカム評価	腹囲 2.0cm 以上かつ 体重 2.0kg 以上減少※		180p
	腹囲1.0cm 以上かつ 体重1.0kg 以上減少		20p
	食習慣の改善		20p
	運動習慣の改善		20p
	喫煙習慣の改善(禁煙)		30p
	休養習慣の改善		20p
	その他の生活習慣の改善		20p
プロセス評価	支援種別	個別支援 ^{*1}	支援1回当たり 70p 支援1回当たり最低 10 分間以上
		グループ支援 ^{*1}	支援1回当たり 70p 支援1回当たり最低 40 分間以上
		電話	支援1回当たり 30p 支援1回当たり最低 5 分間以上
		電子メール等	支援1往復当たり 30p 1往復＝特定保健指導実施者と積極的支援対象者の間で支援に必要な情報の共有を図ることにより支援を完了したと当該特定保健指導実施者が判断するまで、電子メール等を通じて支援に必要な情報のやりとりを行うことをいう。
	早期実施	健診当日の初回面接	20p
		健診後1週間以内の初回面接	10p

※当該年度の特定健康診査の結果に比べて腹囲 2.0cm 以上かつ体重 2.0kg 以上減少している場合（又は当該年度の健診時の体重の値に、0.024 を乗じた体重 (kg) 以上かつ同体重 (kg) と同じ値の腹囲 (cm) 以上減少している場合）

（出典：特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（第 4.1 版）21 ページ）

プロセス評価は、「支援 A」「支援 B」が廃止となり、時間に比例したポイント制ではなく、1 回ごとの支援（最低限の介入量あり）でポイントを付与します。

ICT を用いた保健指導を推奨し、保健指導の支援形態に「遠隔」が選択可能となります。遠隔で行う保健指導は、対面で行う保健指導と同等のポイントを付与します。

初回面接を早期に実施した場合、プロセス評価としてポイントを付与します。

積極的支援においては、アウトカム評価とプロセス評価のポイントの合計が 180 ポイント以上を満たしている場合、保健指導終了者となります。

前述の条件を満たしているかどうかは、実施上の集計情報の「ポイント(合計)」で判断します。ポイントの計算につきまして
は、電子的な標準様式 第 4 期（2024 年度～2029 年度分）付属 3 XML 用特定保健指導項目情報の法定報告
<<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001082806.xlsx>>の付属 3(法定報告の自動計算定義表)
シートに従い、以下のとおり、算出します。

ポイント(合計)（項目コード：1042010080）＝健診後早期の初回面接（項目コード：1022000016）＋実績評価時のポイント(アウトカム評価の合計)（項目コード：1042001060）＋継続的なポイント(プロセス評価の合計)（項目コード：1042010070）

法定報告項目の自動計算定義表							
番号	項目コード	項目名	計算定義				
			番号	項目コード	項目名	データタイプ	備考
1345	1021001059	計画上のポイント(アウトカム評価の合計)	1339	1021001053	計画上の腹囲・体重の改善	コード	1の場合：20p、2の場合：180p
			1340	1021001054	計画上の生活習慣の改善(食習慣)	コード	1の場合：20p
			1341	1021001055	計画上の生活習慣の改善(運動習慣)	コード	1の場合：20p
			1342	1021001056	計画上の生活習慣の改善(喫煙習慣)	コード	1の場合：30p
			1343	1021001057	計画上の生活習慣の改善(休養習慣)	コード	1の場合：20p
			1344	1021001058	計画上の生活習慣の改善(その他の生活習慣)	コード	1の場合：20p
1615	1042001060	実績評価時のポイント(アウトカム評価の合計)	1609	1042001044	実績評価時の腹囲・体重の改善	コード	1の場合：20p、2の場合：180p
			1610	1042001042	実績評価時の生活習慣の改善(食習慣)	コード	1の場合：20p
			1611	1042001041	実績評価時の生活習慣の改善(運動習慣)	コード	1の場合：20p
			1612	1042001043	実績評価時の生活習慣の改善(喫煙習慣)	コード	1の場合：30p
			1613	1042001045	実績評価時の生活習慣の改善(休養習慣)	コード	1の場合：20p
			1614	1042001046	実績評価時の生活習慣の改善(その他の生活習慣)	コード	1の場合：20p
1712	1041010070	計画上の継続的な支援によるポイント(合計)	1701	1041010010	計画上の継続的な支援の実施回数(個別支援(対面))	数字	支援1回当たり70p
			1703	1041010020	計画上の継続的な支援の実施回数(個別支援(遠隔))	数字	
			1705	1041010030	計画上の継続的な支援の実施回数(グループ支援(対面))	数字	支援1回当たり70p
			1707	1041010040	計画上の継続的な支援の実施回数(グループ支援(遠隔))	数字	
			1709	1041010050	計画上の継続的な支援の実施回数(電話)	数字	支援1回当たり30p
			1711	1041010060	計画上の継続的な支援の実施回数(電子メール等)	数字	支援1往復当たり30p
1713	1041010080	計画上のポイント(合計)	1303	1022000016	健診後早期の初回面接	コード	1の場合：20p、2の場合：10p
			1345	1021001059	計画上のポイント(アウトカム評価の合計)	数字	
			1712	1041010070	計画上の継続的な支援によるポイント(合計)	数字	
1742	1042010070	継続的なポイント(プロセス評価の合計)	1731	1042010010	継続的な支援の実施回数(個別支援(対面))	数字	支援1回当たり70p
			1733	1042010020	継続的な支援の実施回数(個別支援(遠隔))	数字	
			1735	1042010030	継続的な支援の実施回数(グループ支援(対面))	数字	支援1回当たり70p
			1737	1042010040	継続的な支援の実施回数(グループ支援(遠隔))	数字	
			1739	1042010050	継続的な支援の実施回数(電話)	数字	支援1回当たり30p
			1741	1042010060	継続的な支援の実施回数(電子メール等)	数字	支援1往復当たり30p
1743	1042010080	ポイント(合計)	1303	1022000016	健診後早期の初回面接	コード	1の場合：20p、2の場合：10p
			1615	1042001060	実績評価時のポイント(アウトカム評価の合計)	数字	
			1742	1042010070	継続的なポイント(プロセス評価の合計)	数字	

(出典：電子的な標準様式 第 4 期（2024 年度～2029 年度分）付属 3 XML 用特定保健指導項目情報
付属 3(法定報告の自動計算定義表)シート)

保健指導結果の利用券情報の年度(利用券発行状況、保健指導対象者設定状況も確認)を参照し、第 3 期(2023 年度以前)の保健指導なのか、第 4 期(2024 年度以降)の保健指導なのかを判断し、期に応じた表示をします。

保健指導結果の登録ルールにつきましては、本システムの「マニュアル一覧＞付録＞11. 保健指導結果情報ファイルの登録更新ルール」をご覧ください。

1.4. 受診勧奨判定から HDL コレステロールを除外

標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）125 ページ

別紙 5 <<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001231390.pdf>>に従い、2024 年度以降の健診結果の場合、「HDL コレステロール」に対しては受診勧奨判定を行いません。

別紙5

健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値

	項目コード (JLAC10)	項目名	保健指導 判定値	受診勧奨判定値(注) (判定値を超えるレベルの場合、再検査や生活 習慣改善指導等を含め医療機関での管理が必 要な場合がある。)	単位
1	9A7550000000000001 9A7520000000000001 9A7510000000000001	収縮期血圧	≧130	≧140	mmHg
2	9A7650000000000001 9A7620000000000001 9A7610000000000001	拡張期血圧	≧85	≧90	mmHg
3	3F015000002327101 3F015000002327201 3F015000002399901	空腹時中性脂肪	≧150	≧300	mg/dl
4	3F015129902327101 3F015129902327201 3F015129902399901	随時中性脂肪	≧175	≧300	mg/dl
5	3F070000002327101 3F070000002327201 3F070000002399901	HDL コレステロール	<40	—	mg/dl
6	3F077000002327101 3F077000002327201 3F077000002399901 3F077000002391901	LDL コレステロール	≧120	≧140	mg/dl
7	3F069000002391901	Non-HDL コレステロール	≧150	≧170	mg/dl
8	3D010000002226101 3D010000002227201 3D010000001927201 3D010000001999901	空腹時血糖	≧100	≧126	mg/dl
9	3D046000001906202 3D046000001920402 3D046000001927102 3D046000001999902	HbA1c (NGSP)	≧5.6	≧6.5	%
10	3D010129901926101 3D010129902227101 3D010129901927201 3D010129901999901	随時血糖	≧100	≧126	mg/dl
11	3B035000002327201 3B035000002399901	AST(GOT)	≧31	≧51	U/L
12	3B045000002327201 3B045000002399901	ALT(GPT)	≧31	≧51	U/L
13	3B090000002327101 3B090000002399901	γ-GT (γ-GTP)	≧51	≧101	U/L
14	8A065000002391901	eGFR	<60*	<45*	ml/min/1.73m ²
15	2A030000001930101	血色素量 [ヘモグロビン値]	≦13.0(男性) ≦12.0(女性)	≦12.0(男性) ≦11.0(女性)	g/dl

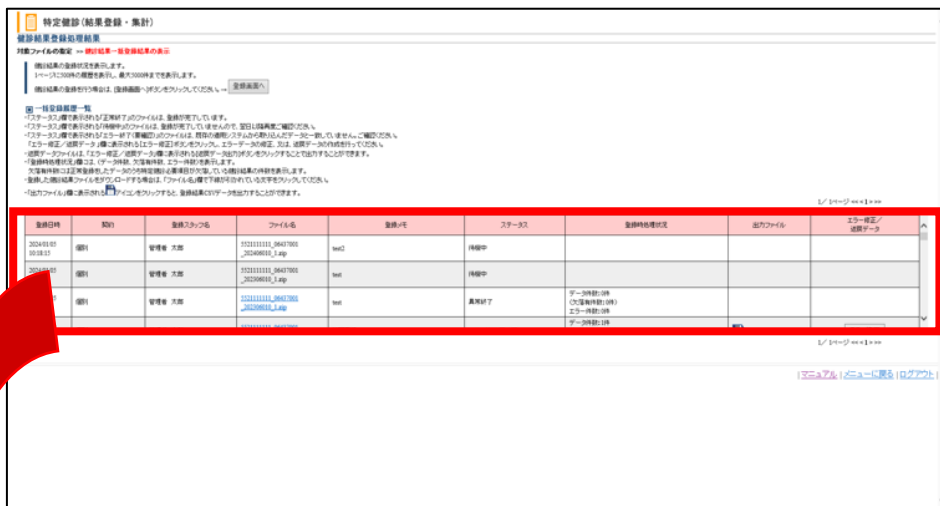
(出典：標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）125 ページ 別紙 5)

1.5. 2022 年度の共同情報処理システムアンケート結果による機能改善

2022 年度の共同情報処理システムアンケートで多くのご要望をいただきました、「処理結果一覧画面の表示する領域を拡大する」に対応致しました。

対象の機能は、以下のとおりです。

「健診結果登録処理結果」、「健診結果登録処理結果（CSV）」、「保健指導登録処理結果」、「事業主健診結果登録結果」、「事業主健診結果登録結果（CSV）」



んご確認ください。
ってください。
できます。

1 / 1ページ << 1 >>

登録日時	契約	登録スタッフ名	ファイル名	登録メモ	ステータス	登録時処理状況	出力ファイル	エラー修正/ 返戻データ
2025/03/18 14:31:21	基金		94899010_06777771_202403131_1.zip	代行機関からの自動登録	エラー終了 (要確認)	データ件数: 2件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 2件		返戻データ出力 リスト出力
2025/03/18 14:31:18	基金		94899010_06777771_202403130_1.zip	代行機関からの自動登録	エラー終了 (要確認)	データ件数: 2件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 2件		返戻データ出力 リスト出力
2025/03/18 10:42:38	基金		94899010_06777771_202403131_1.zip	代行機関からの自動登録	エラー終了 (要確認)	データ件数: 2件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 2件		エラー修正
2025/03/18 10:34:04	基金		94899010_06777771_202403130_1.zip	代行機関からの自動登録	エラー終了 (要確認)	データ件数: 2件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 2件		エラー修正
2025/03/15 17:34:32	個別		6631111116_06777771_202403131_1.zip	2024年4月1日リリース_K02	正常終了	データ件数: 1件 (欠落有件数: 1件) エラー件数: 0件		
2025/03/15 17:31:54	個別		6631111116_06777771_202403130_1.zip	2024年4月1日リリース_K01	正常終了	データ件数: 1件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 0件		
2023/07/04 09:46:57	個別		5521111111_06777773_202306236_1.zip	20230623	正常終了	データ件数: 1件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 0件		
2023/06/26 16:55:35	個別		5521111111_06777773_202306235_1.zip	20230623	エラー終了 (要確認)	データ件数: 1件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 1件		修正済 リスト出力
2023/06/26 16:22:56	個別		5521111111_06777772_202306234_1.zip	20230623	正常終了	データ件数: 1件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 0件		
2023/06/26 14:39:25	個別		5521111111_06777773_202306233_1.zip	20230623	エラー終了 (要確認)	データ件数: 1件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 1件		修正済 リスト出力
2023/06/26 11:49:51	個別		5521111111_06777772_202306232_1.zip	20230623	エラー終了 (要確認)	データ件数: 1件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 1件		修正済 リスト出力
2023/06/26 09:43:49	個別		5521111111_06777773_202306231_1.zip	20230623	エラー終了 (要確認)	データ件数: 2件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 2件		修正済 リスト出力
2023/06/23 16:10:25	個別		5521111111_06777772_202306230_1.zip	20230623	正常終了	データ件数: 2件 (欠落有件数: 0件) エラー件数: 0件		

1 / 1ページ << 1 >>

1.6.「オプション機能」で提供している「健診結果入力支援ソフト」について

現在提供中の「健診結果入力支援ソフト」は、特定健診・特定保健指導の第4期制度改正に伴い、バージョンの刷新をいたします。

新バージョンの第4期対応版のソフトウェアは、本システムのオプション機能メニューにある「健診結果入力支援ソフトインストールの取得」からダウンロードできます。

バージョンアップするには、現在ご利用中の「健診結果入力支援ソフト」アンインストール後に新規にインストールが必要になります。（上書きによるバージョンアップは出来ません。）

【注意】アンインストールおよびインストールは、ご利用のパソコンに管理者権限アカウントでサインインして行ってください。

現在、ご利用中で登録中の健診結果、設定ファイル等は、アンインストールにより削除されてしまいますので、出力および本システムへの登録、設定ファイルのエクスポートを済ませてからアンインストールを行って下さい。手順につきましては、以下をご参照ください。

「健診結果入力支援ソフト」の手順

本システムの「マニュアル一覧> 操作マニュアル(オプション機能)> 健診結果入力支援ソフト編」にマニュアルがあります。

(1) 旧バージョンに入力中の健診結果データがない場合

(1-1)旧バージョンで使用していた入力フォーマットを新バージョンでは使用しない場合

- ・旧バージョンをアンインストールしてください。手順については、マニュアル「2.3 健診結果入力支援ソフトのアンインストール」を参照してください。
- ・新バージョンをインストールしてください。手順については、マニュアル「2.2 健診結果入力支援ソフトのインストール」を参照してください。
- ・本システムから出力した健診関連マスタファイルを登録してください。手順については、マニュアル「5.2.1 基本データの登録」を参照してください。

(1-2)旧バージョンで使用していた入力フォーマットを新バージョンでも使用する場合

- ・入力フォーマット(基本データ)を出力してください。手順については、マニュアル「5.5.1 基本データの出力」を参照してください。
- ・旧バージョンをアンインストールしてください。手順については、マニュアル「2.3 健診結果入力支援ソフトのアンインストール」を参照してください。
- ・新バージョンをインストールしてください。手順については、マニュアル「2.2 健診結果入力支援ソフトのインストール」を参照してください。
- ・出力した入力フォーマット(基本データ)を登録してください。手順については、マニュアル「5.2.1 基本データの登録」を参照してください。

【注意】第3期と第4期で検査項目名が変更になった検査項目が表示されない場合がありますので、登録した入力フォーマットの内容のご確認をお願いします。

- ・本システムから健診関連マスタファイルを出力してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.11.4 健診関連マスタファイル出力」を参照してください。
- ・出力した健診関連マスタファイルを登録してください。手順については、マニュアル「5.2.1 基本データの登録」を参照してください。

(2) 旧バージョンに入力中の健診結果データがまだある場合

(2-1)旧バージョンで使用していた入力フォーマットを新バージョンでは使用しない場合

- ・旧バージョンで入力を全て完了させてください。
- ・入力完了した健診結果データを出力してください。手順については、マニュアル「5.4.1 健診結果データの出力」を参照してください。
- ・出力した健診結果データを本システムに登録してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.11.5 定期健診・人間ドック結果登録(一括)」を参照してください。
- ・旧バージョンをアンインストールしてください。手順については、マニュアル「2.3 健診結果入力支援ソフトのアンインストール」を参照してください。
- ・新バージョンをインストールしてください。手順については、マニュアル「2.2 健診結果入力支援ソフトのインストール」を参照してください。
- ・本システムから健診関連マスタファイルを出力してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.11.4 健診関連マスタファイル出力」を参照してください。
- ・出力した健診関連マスタファイルを登録してください。手順については、マニュアル「5.2.1 基本データの登録」を参照してください。

(2-2)旧バージョンで使用していた入力フォーマットを新バージョンでも使用する場合

- ・旧バージョンで入力を全て完了させてください。
- ・入力完了した健診結果データを出力してください。手順については、マニュアル「5.4.1 健診結果データの出力」を参照してください。
- ・出力した健診結果データを本システムに登録してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.11.5 定期健診・人間ドック結果登録(一括)」を参照してください。
- ・入力フォーマット(基本データ)を出力してください。手順については、マニュアル「5.5.1 基本データの出力」を参照してください。
- ・旧バージョンをアンインストールしてください。手順については、マニュアル「2.3 健診結果入力支援ソフトのアンインストール」を参照してください。
- ・新バージョンをインストールしてください。手順については、マニュアル「2.2 健診結果入力支援ソフトのインストール」を参照してください。
- ・出力した入力フォーマット(基本データ)を登録してください。手順については、マニュアル「5.2.1 基本データの登録」を参照してください。

【注意】第 3 期と第 4 期で検査項目名が変更になった検査項目が表示されない場合がありますので、登録した入力フォーマットの内容のご確認をお願いします。

- ・本システムから健診関連マスタファイルを出力してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.11.4 健診関連マスタファイル出力」を参照してください。
- ・出力した健診関連マスタファイルを登録してください。手順については、マニュアル「5.2.1 基本データの登録」を参照してください。

1.7.「オプション機能」で提供している「保健指導活用ソフト」について

現在提供中の「保健指導活用ソフト」は、特定健診・特定保健指導の第4期制度改正に伴い、バージョンの刷新をいたします。

新バージョンの第4期対応版のソフトウェアは、本システムのオプション機能メニューにある「保健指導活用ソフトインストールの取得」からダウンロードできます。

バージョンアップするには、現在ご利用中の「保健指導活用ソフト」のアンインストール後に新規にインストールが必要になります。（上書きによるバージョンアップは出来ません。）

【注意】アンインストールおよびインストールは、ご利用のパソコンに管理者権限アカウントでサインインして行ってください。

現在、ご利用中で登録中の保健指導結果、設定ファイル等は、アンインストールにより削除されてしまいますので、出力および本システムへの登録、設定ファイルのエクスポートを済ませてからアンインストールを行って下さい。手順につきましては、以下をご参照ください。

「保健指導活用ソフト」の手順

本システムの「マニュアル一覧> 操作マニュアル(オプション機能)> 保健指導活用ソフト編」にマニュアルがあります。

(1) 旧バージョンに入力中の保健指導結果データがない場合

- ・旧バージョンをアンインストールしてください。手順については、マニュアル「2.4 保健指導活用ソフトのアンインストール」を参照してください。
- ・新バージョンをインストールしてください。手順については、マニュアル「2.3 保健指導活用ソフトのインストール」を参照してください。

(2) 旧バージョンに入力中の保健指導結果データがまだある場合

- ・入力中の保健指導結果データを出力してください。手順については、マニュアル「5.6.2 データの作成」を参照してください。
- ・出力した保健指導結果データを本システムに登録してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.11.15 保健指導活用ソフトからのデータ取込」を参照してください。
- ・旧バージョンをアンインストールしてください。手順については、マニュアル「2.4 保健指導活用ソフトのアンインストール」を参照してください。
- ・新バージョンをインストールしてください。手順については、マニュアル「2.3 保健指導活用ソフトのインストール」を参照してください。
- ・本システムから保健指導対象者データを出力してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.11.14 保健指導活用ソフトへのデータ出力」を参照してください。
- ・出力した保健指導対象者データを登録してください。手順については、マニュアル「5.3 指導対象者情報の取込」を参照してください。

1.8.「メタボチェックアドバンスツール(MCAT)」について

現在、提供中の「メタボチェックアドバンスツール(以下、MCAT)」は特定健診・特定保健指導の第 4 期制度改正に伴い、バージョンの刷新をいたします。

新バージョンの第 4 期対応版の「MCAT」は、ご契約いただいた共済組合様へ配布済みとなります。

バージョンアップするには、現在ご利用中の「MCAT」のアンインストール後に新規にインストールが必要になります。(上書きによるバージョンアップは出来ません。)

【注意】アンインストールおよびインストールは、ご利用のパソコンに管理者権限アカウントでサインインして行ってください。

「MCAT」に読み込むデータは、本システムの「保健指導レベル別等 CSV データ出力> 個人情報(健診結果等)CSV 作成」機能で作成した出力ファイルを使用します。

第 4 期制度改正に伴い出力ファイルの項目の仕様を変更していますので、2024 年 4 月 1 日以降に作成した出力ファイルを旧バージョンの「MCAT」で取り込むと、一部の項目が表示されないことがありますので、バージョンアップを行ってください。

また、2024 年 3 月 30 日以前に作成した出力ファイルを新バージョンの「MCAT」で取り込んでも、一部の項目が表示されないことがあります。その場合、バージョンアップする前に取り込み、Excel で保存する等の措置をとってください。

現在、ご利用中の「MCAT」の設定ファイルは、アンインストールにより削除されてしまいますので、エクスポートを済ませてからアンインストールを行って下さい。手順につきましては、以下をご参照ください。

(1) 設定ファイルのエクスポート

旧バージョンで編集した設定ファイルを新バージョンでも使用する場合は、設定ファイルをエクスポートし退避してください。

手順については、同梱の基本操作マニュアルの「2-3-8. 設定ファイルのエクスポート」を参照してください。

(2) 旧バージョンのアンインストール

手順については、同梱の基本操作マニュアル(インストール編)の「5. アンインストール方法」を参照してください。

(3) 新バージョンのインストール

手順については、同梱の基本操作マニュアル(インストール編)の「2. インストール手順」を参照してください。

(4) 退避した設定ファイルのインポート

旧バージョンで編集した設定ファイルを(1)で退避した場合、インポートしてください。

手順については、同梱の基本操作マニュアルの「2-3-7. 設定ファイルのインポート」を参照してください。

【注意】第 3 期と第 4 期で検査項目名が変更になった検査項目が表示されない場合がありますので、インポートした設定ファイルの内容のご確認をお願いします。

(5) CSV データの作成

本システムの「保健指導レベル別等 CSV データ出力> 個人情報(健診結果等)CSV 作成」機能で ZIP ファイルを出力してください。手順については、本システムの操作マニュアル(システム提供コース)の「5.12.1 個人情報(健診結果等)CSV 作成」を参照してください。

(6) CSV データの取り込み

新バージョンで、設定ファイルを選択し、(5)で出力した ZIP ファイルを取り込み、表示させてください。手順については、同梱の基本操作マニュアルの「2-4-1. ZIP ファイルの取込み」を参照してください。

【注意】旧バージョンで編集した設定ファイルをインポートして使用した際に、次のメッセージが出ることがあります。

「選択した設定ファイルは旧バージョンで編集されたものです。ファイル読込時にエラーが発生する場合があります。設定ファイルを編集し直してください。」

次の手順で保存していただくことにより使用可能になります。

- ・設定ファイルを選択し、メンテナンス> 編集を選択します。
- ・上段「追加可能項目」の一番上の項目にチェックを入れ、「挿入」ボタンを押します。
- ・下段「表示内容項目」の一番上に挿入された項目にチェックを入れ、「削除」ボタンを押します。
- ・「選択した項目を削除しますか？」と表示されたら、「はい」を押します。
- ・「保存」ボタンを押し、「保存しました」とメッセージが表示されれば保存完了です、「OK」を押します。
- ・右上の「×」を押します。

1.9. 「メタボ Editor」(アルファインターナショナル社製品)について

現在アルファインターナショナル社より提供中の「メタボ Editor」は、特定健診・特定保健指導の第 4 期制度改正に伴い、バージョンが刷新されます。

新バージョンの第 4 期対応版の「メタボ Editor」は、同社のホームページからダウンロードできます。

バージョンアップするには、現在ご利用中の「メタボ Editor」のアンインストール後に新規にインストールが必要になります。(上書きによるバージョンアップは出来ません。)

【注意】アンインストールおよびインストールは、ご利用のパソコンに管理者権限アカウントでサインインして行ってください。

現在、ご利用中の「メタボ Editor」の設定ファイルは、アンインストールにより削除されてしまいますので、エクスポートを済ませてからアンインストールを行って下さい。手順につきましては、以下をご参照ください。

(1) 設定ファイルのエクスポート

旧バージョンで編集した設定ファイルを新バージョンでも使用する場合は、設定ファイルをエクスポートし退避してください。手順については、同梱の操作マニュアルの「3-2-6. 設定ファイルのエクスポート」を参照してください。

(2) 旧バージョンのアンインストール

手順については、同梱の基本操作マニュアル(インストール編)の「2-5. アンインストール方法」を参照してください。

(3) 新バージョンのインストール

手順については、同梱の基本操作マニュアル(インストール編)の「2. インストール手順」、およびマニュアル「インストールについての補足」を参照してください。

(4) 退避した設定ファイルのインポート

旧バージョンで編集した設定ファイルを(1)で退避した場合、インポートしてください。

手順については、同梱の操作マニュアルの「3-2-5. 設定ファイルのインポート」を参照してください。

【注意】第3期と第4期で検査項目名が変更になった検査項目が表示されない場合がありますので、インポートした設定ファイルの内容のご確認をお願いします。

1.10. マニュアル一覧の付録について

本システム内の「マニュアル一覧＞付録」の掲載内容は以下のとおりです。

No	本システム「マニュアル一覧」付録	付録の内容	第四期版への差し替え
1	帳票CSV ビューア	本システムからダウンロードした帳票CSVファイルを見やすく表示するツール	無し
2	検査・問診項目一覧	本システムに登録可能な検査項目と問診項目一覧表	2024年4月1日
3	健診登録結果確認用ビューア	健診結果登録（個別）で手入力した健診結果を表示するツール	2024年4月1日
4	特定健康診査必要項目	特定健診としての必須項目一覧表	2024年4月1日
5	適用情報登録結果確認用データファイル仕様書	適用情報登録結果確認用データ作成（CSV）機能の仕様書	無し
6	個人情報（健診結果等）CSV 出力ファイル仕様書	保健指導レベル別等CSV データ出力機能の仕様書	2024年4月1日
7	共同情報処理システムにおける階層化判定方法	本システムでの階層化判定方法説明書	2024年4月1日
8	健診結果登録（一括）エラーメッセージ一覧	健診結果XML 登録時のエラー メッセージ 一覧表	2024年4月1日
9	保健指導結果登録（一括）エラーメッセージ一覧	保健指導結果XML登録時のエラーメッセージ一覧表	2024年4月1日
10	続柄コード一覧	本システムで使用している続柄コードの一覧表	無し
11	保健指導結果情報ファイルの登録更新ルール	保健指導結果登録時のルール説明書	2024年4月1日
12	適用情報ファイルチェックツール	本システムに登録する適用情報の形式チェックを行うツール	無し
13	健診結果（CSV）チェックツール、入力 CSV ファイル仕様書	本システムに登録するCSV の健診結果形式チェックツールと仕様書	2024年4月1日
14	受診券・セット券・利用券情報 CSV ファイル 仕様書	本システムで作成する受診券・セット券等の仕様書	2024年4月1日
15	国への実績報告補正仕様書	国への実績報告で実施する補正仕様書	無し
16	健診結果登録（旧保険者）エラーメッセージ	旧保険者の健診結果XML登録時のエラー メッセージ 一覧表	2024年4月1日
17	個人情報（健診結果等）照会の検査項目の表示	個人情報（健診結果等）照会の検査項目の表示説明書	2024年4月1日

1.11. 利用組合専用サイトに掲載している資料について

利用組合専用サイトに掲載している資料で 2024 年 4 月 1 日に更新した資料は以下のとおりです。

No.	カテゴリ	タイトル
1	ツール類	健診結果（CSV）チェックツール Ver6.0（第4期対応版）
2	ツール類	メタボ チェック アドバンスド ツール(MCAT) Ver4.0
3	マニュアル類	テスト登録機能（第4期対応版）
4	マニュアル類	保健指導結果情報ファイルの登録更新ルール（第4期対応版）
5	マニュアル類	受診券・セット券・利用券情報 CSV ファイル仕様書（第4期対応版）

2. 40 歳未満事業主健診対応のシステム改修について

2.1. システム改修の内容

(1) 40 歳未満事業主健診の健診結果の登録について

40 歳未満の事業主健診結果を登録する機能を新規に追加しました。

この機能から 40 歳未満の事業主健診結果を登録することができます。

【注意】本機能は新規機能となりますので、初期状態では管理者用利用権限のみに利用権限を付与しております。管理者でログインすれば本機能がメニューに表示されますが、管理者以外のスタッフでログインした場合は表示されません。

管理者以外のスタッフでログインし新機能をメニューに表示させるには、管理者以外のスタッフの利用権限に追加する必要があります。利用権限に追加するには、システムメンテナンスの「利用権限情報登録」機能を使用できるスタッフでログインしていただき、本機能を利用する利用権限に本機能を追加で割り当てていただく必要があります。各スタッフがどの利用権限を持っているかは「健保組合スタッフ情報登録」機能で確認できます。

「事業主健診結果登録（一括）」、「事業主健診結果登録（CSV）」では、登録する健診結果データの中に 40 歳以上の特定健診結果が含まれていることも想定し、40 歳以上の健診結果も登録が可能です。

一方、既存の「健診結果登録（一括）」、「健診結果登録（CSV）」については、以前より 40 歳未満の健診結果が登録できるようになっています。

事業主健診を意味する報告区分として“41:事業主健診”が新たに定義されました。本来、報告区分“41”が設定される健診結果は 40 歳未満の健診結果となりますが、本システムでは報告区分と年度末年齢により以下の取り扱いとしています。

登録する健診結果データ		共同情報処理システムへの登録内容			
報告区分	年度末年齢	登録可否	登録条件	報告区分	階層化
10 (特定健診)	40 歳未満	可	年度内にすでに「報告区分:10(特定健診)」が登録されてなければ「10」で登録、登録済みの場合は重複請求エラー	10	する
	40 歳以上	可		10	する
40 (その他健診)	40 歳未満	可	健診受診日が異なれば複数登録可能	40	しない
	40 歳以上	可		40	しない
41 (事業主健診)	40 歳未満	可	健診受診日が異なれば複数登録可能	41	しない
	40 歳以上	可		10 41	10:する 41:しない
上記以外	40 歳未満	不可			
	40 歳以上	不可			


(2) 40 歳未満事業主健診の閲覧用ファイルについて

40 歳未満事業主健診の健診結果に対して閲覧用ファイルを作成できます。

「閲覧用ファイル提出」機能の作成条件の指定に、「健診結果の種類」を追加しました。

40 歳以上の特定健診結果だけの閲覧用ファイルを作成する場合は「特定健診結果」を選択、40 歳未満の事業主健診結果だけの閲覧用ファイルを作成する場合は「40 歳未満事業主健診結果」を選択、40 歳以上の特定健診結果と 40 歳未満の事業主健診結果の両方の閲覧用ファイルを作成する場合は「両方」を選択してください。

閲覧用ファイル作成処理は夜間に行います。閲覧用ファイル作成処理の予約は、一日に一予約までとなります。

 **閲覧用ファイル**

閲覧用ファイル提出

閲覧用ファイルの提出 >> 提出状況の確認

閲覧用ファイルを作成して提出します。
作成メモを入力し[閲覧用ファイル提出]ボタンをクリックしてください。
閲覧用ファイルの作成は、1日に1回のみ受け付けます。

本機能で閲覧用ファイルを作成した健診結果は、本機能を再度実行してもファイル作成の対象となりません。
ただし健診結果を修正後に本機能を実行した場合には、ファイル作成の対象となります。

作成条件の指定
・閲覧用ファイルを作成する対象の健診結果を抽出するための条件を指定してください。

健診受診年度 (必須)	2024年度 ▼
健診結果の種類 (必須)	<input type="radio"/> 特定健診結果 <input type="radio"/> 40歳未満事業主健診結果 <input checked="" type="radio"/> 両方
郵便番号・住所の優先度 ※1 (必須)	<input checked="" type="radio"/> 連絡先情報の郵便番号・住所 <input type="radio"/> 適用情報の郵便番号・住所

※1:閲覧用ファイルに設定する郵便番号・住所の取得元を指定します。〈個人情報照会の「適用」タブにある基幹システムから取り込んだ「郵便番号」「住所」もしくは、同タブにあります「連絡先」に記載してある「郵便番号」「住所」のどちらを優先するかを選択できます。〉

作成メモの指定
・「作成メモ」は、閲覧用ファイルを作成する条件等をメモしておけます。
また、ここで入力した内容は、「提出状況の確認」画面に表示されます。

作成メモ (必須)	<input type="text"/>
-----------	----------------------

閲覧用ファイル提出

[マニュアル](#) | [メニューに戻る](#) | [ログアウト](#)

国への実績報告書の作成および閲覧用ファイルの作成において、本システムでは、登録されている健診結果の報告区分と年度末年齢により以下の取り扱いとしています。

登録された健診結果データ			国への実績報告書の作成			閲覧用ファイルの作成		
健診年度	報告区分	年度末年齢	報告対象	報告区分 補正	報告区分	報告対象	報告区分 補正	報告区分
2023 年度 以降分	10	40 歳未満	非対象			対象	あり	41
		40 歳以上	対象	なし	10	対象	なし	10
	40	40 歳未満	非対象			対象 ※1	あり	41
		40 歳以上	非対象			非対象		
	41	40 歳未満	非対象			対象	なし	41
		40 歳以上	10:対象 41:非対象 ※2	なし	10	10:対象 41:非対象 ※2	なし	10

※1) 40 歳未満事業主健診の必須項目が登録されている場合に限り、閲覧用ファイルの作成対象となります。

※2) 同一年度内に「報告区分:10(特定健診)」の健診結果がまだ登録されていなければ「10」に変更し特定健診として登録し、「報告区分:10(特定健診)」の健診結果が既に登録されていれば「報告区分:41(事業主健診)」のまま事業主健診として登録しています。

本システムにおいて、閲覧用ファイルの対象年齢は以下としています。

被保険者	下限は、労働基準法の規定に基づき被保険者となり得る年度末年齢 16 歳以上とし、 上限は、年度末年齢 40 歳未満としています。
被扶養者	下限は、年度末年齢 0 歳以上とし、 上限は、年度末年齢 40 歳未満としています。

特定健診の閲覧用ファイルと同様に、40 歳未満事業主健診の閲覧用ファイルも支払基金様のシステムと連携しますので、閲覧用ファイルの作成から支払基金様への提出まで本システムの操作だけで実施いただけます。

また、支払基金様へ提出した閲覧用ファイルの受付結果についても、本システムでご確認いただけます。

2.2. 40 歳未満事業主健診の閲覧用ファイル作成前のご準備について

(1) 40 歳未満の加入者の適用情報の整備

特定健診の対象者となり得る 40 歳以上の加入者については、本システムへの適用情報の登録において発生したエラーは必ず対処されていると思いますが、40 歳未満の加入者については、これまでは国への実績報告および特定健診の閲覧用ファイルの対象ではないことから、組合様によっては発生したエラーを対処しない場合があったと思います。

今後、40 歳未満の加入者についても、閲覧用ファイルの対象となりますので、適用情報の登録において発生したエラーについては対処していただくことをお勧めいたします。

(2) 40 歳未満の加入者の枝番登録

これまでは、特定健診の対象者となり得る 40 歳以上の加入者について、本システムに枝番を登録していただくため、統合専用端末にて医療保険者等中間サーバーから加入者情報一覧ファイルを取得していただく際の絞り込み条件をご案内してきましたが、今後は、40 歳未満の加入者についても閲覧用ファイルの対象となりますので、40 歳未満の加入者についても枝番の登録をお願いいたします。

医療保険者等中間サーバーから加入者情報一覧ファイルを取得していただく際の絞り込み条件については、別途利用組合専用サイトにてご案内いたします。

また、現在公開している利用ガイド「枝番の登録に関する運用」編については、改訂が済み次第ご案内いたします。

以上